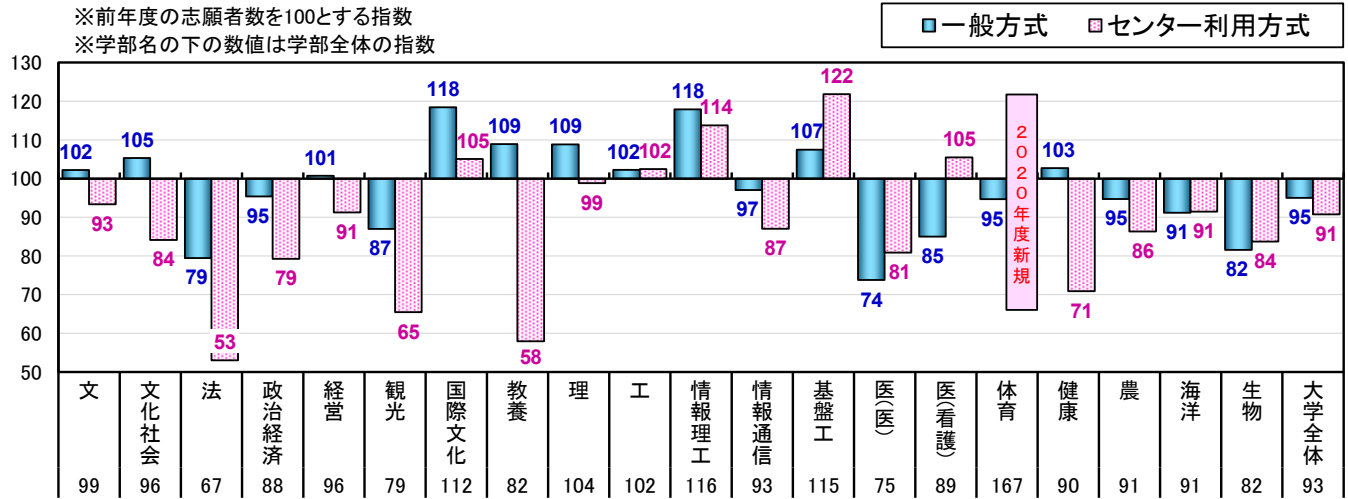


2020 年度入試状況分析【私立大】

東海大：大学全体では5年ぶりに減少、文系の減少目立つ 一般：-1,780人 センター：-2,295人



入試変更点 選抜方法：体育…<センター試験利用>新規実施
<文系学部統一後期><理系学部統一後期>…英語外部試験利用可に

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、4,075人(93)のやや減少で、5年ぶりに減少。学部別では、文系学部の減少、理・工系学部の増加が目立った。体育(167)は新規実施のセンター利用方式を除くと、(95)のやや減少。

<一般方式>

- 文化社会(105)は、2年連続やや増加。学科別では、(アジア)(154)、(北欧)(118)の大幅増加が目立った。
- 法(79)は、系統への人気低下に加え、前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 政治経済(95)は、やや減少で5年ぶりに減少。学科別では、唯一減少の(経営)(84)は大幅減少。
- 観光(87)は、系統への人気低下に加え、前年度大幅増加の反動で減少。
- 教養(109)は、6年連続増加で、志願者数は2年連続で1,000人を上回った。学科・課程別では、(国際)(123)、(人間環境／社会環境)(121)が大幅増加。一方で、(人間環境／自然環境)(73)は大幅減少。
- 理(109)は、系統への人気上昇で3年連続増加。学科別では、(情報数理)(93)はやや減少だが、他の3学科は増加。特に(物理)(119)、(化学)(117)は大幅増加。
- 工(102)は、前年度大幅増加の反動はなく微増。学科・専攻別では、(材料科学)(128)、(応用化学)(127)の大幅増加、(原子力工)(77)の大幅減少が目立った。
- 情報理工(118)は、大幅増加で3年連続増加。2学科とも増加し、特に(コンピュータ応用工)(127)は大幅増加。
- 情報通信(97)は、やや減少で2年連続大幅増加の反動は小さかった。学科別では、(経営システム工)(118)の大幅増加、(組込みソフトウェア工)(79)の大幅減少が目立った。
- 医(医)(74)は、系統への人気低下で大幅減少し、2年ぶりに減少。
- 医(看護)(85)は、2年連続大幅減少。
- 海洋(91)は、4年ぶりに減少。学科・専攻別では、(環境社会)(116)の大幅増加、(航海工／航海)(67)、(航海工／海洋機械工)(77)の大幅減少が目立った。

<センター利用方式>

- 文(93)は、やや減少で3年連続大減少。学科・専攻別では、(日本文)(120)は大幅増加だが、他の3学科3専攻は減少。(歴史)は3専攻全てが15%以上の大幅減少。
- 文化社会(84)は、大幅減少。学科別では、(北欧)(121)が大幅増加、(アジア)(109)は増加したが、他の4学科は大幅減少。
- 法(53)は、系統への人気低下で大幅減少し、5年ぶりに減少。
- 政治経済(79)は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。3学科全てが減少し、特に(政治)(55)は大幅減少。
- 観光(65)は、系統への人気低下に加え、4年連続増加の反動で大幅減少。
- 教養(58)は、4年連続大幅増加の反動で大幅減少。3学科2専攻全てが大幅減少し、特に(人間環境／自然環境)(35)は激減。
- 工(102)は、前年度大幅増加の反動はなく、系統への人気上昇で微増。学科・専攻別では、(材料科学)(128)、(応用化学)(122)、(医用生体工)(120)、(動力機械工)(119)の大幅増加、(原子力工)(72)、(土木工)(79)の大幅減少が目立った。
- 情報理工(114)は、5年連続増加。2学科とも15%近く増加
- 情報通信(87)は、3年連続増加の反動で減少。学科別では、(経営システム工)(106)はやや増加だが、他の3学科は減少。特に(組込みソフトウェア工)(73)、(通信ネットワーク工)(80)は大幅減少。
- 医(医)(81)は、系統への人気低下で大幅減少し、2016年度に募集方式が増加してから初めて減少。
- 海洋(91)は、3年ぶりに減少。学科・専攻別では、(環境社会)(136)、(海洋文明)(123)は大幅増加だが、他の4学科2専攻は減少。(海洋地球科学)(94)以外は大幅減少。